

親子入院のご紹介



北海道立子ども総合医療・療育センター



◆ <u>親子入院のご紹介</u>	・ ・ ・ ・ ・ 2
◇ <u>親子入院プログラムについて</u>	・ ・ ・ ・ ・ 6
◇ <u>リハビリテーションの様子</u>	・ ・ ・ ・ ・ 13
◇ <u>親子入院を利用されたご家族の声</u>	・ ・ ・ ・ ・ 19
◆ <u>親子入院のご利用にあたって</u>	・ ・ ・ ・ ・ 20
◆ <u>病棟のご案内</u>	・ ・ ・ ・ ・ 30

親子入院のご紹介



親子入院とは？

- お子さまと保護者の方がご一緒に入院をし、お子さまの心と体の発達にあわせた関わりや、いろいろな遊びを学び、ご家庭での生活に活かして頂くためのプログラムです。
- お子さま同士、保護者同士のふれあいや交流を目的としております。
- ご家庭での生活が不安なくできるように、お困りのことが解決できるようにお手伝いします。



診 察

診察や検査をして今後の方針を検討します。

小児科・整形外科・児童精神科・
耳鼻科・眼科・リハビリテーション科



リハビリテーション

体の使い方や関わり方を親子一緒に学びます。

理学療法、作業療法、
言語聴覚療法、視能訓練



保 育

遊びをとおしてお子様の成長をサポートします。



看 護

日々の体調管理を中心に、入院生活全般をサポートします。



相談支援

利用できる制度や、福祉サービスについてのご相談に応じます。



心 理

子育てのちょっとしたコツと一緒に学んでいきます。



親子入院の実施場所(フロア)

センター2階の「母子病棟」で実施しています。



養護学校



親子入院プログラムについて

親子入院プログラム（入院期間は2週間～4週間）

- 朝の会
- リハビリテーション(個別・グループ)
- 親教室(新入院対象:心理、感染対策、視能訓練士)
- 親子遊び・グループ保育
- みんなで屋外散歩（不定期保育プログラム）
- 午後リハ室・保育室開放(不定期)
- 茶話会

親子入院の具体的なスケジュール



月	火	水	木	金
①	②	③	④	⑤
	個別リハ	個別リハ	個別リハ	グループリハ
11:00 入院オリエンテーション	10:40 グループ保育	10:40 グループ保育	10:40 グループ保育	親子遊び
姿勢調整	〔たんぽぽ〕	〔ちゅうりっぷ〕	〔さくら〕	
昼食ビデオ撮影	昼食ビデオ撮影	昼食ビデオ撮影	昼食ビデオ撮影	
		13:30 親教室(心理)		
姿勢運動撮影	姿勢運動撮影	姿勢運動撮影	姿勢運動撮影	
		15:00 装具診察		
自主トレーニング	自主トレーニング	自主トレーニング	自主トレーニング	自主トレーニング
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
個別リハ	個別リハ	個別リハ	個別リハ	退院時リハ指導
10:40 グループ保育	10:40 グループ保育		10:40 グループ保育	10:00 退院式
〔たんぽぽ〕	〔さくら〕		〔ちゅうりっぷ〕	
13:30 親教室(視能訓練士)		13:30 親教室(制度)		
	14:00 茶話会	15:00 装具診察		
自主トレーニング	自主トレーニング	自主トレーニング	リハ退院準備作業	
			自主トレーニング	

※2週間のスケジュールの例です。

あるお子さんのスケジュール一例



姿勢調整や食形態の調整食具
使用練習なども行います。



リハ時間に学んだことを実践し
てみます。複数のご家族で利用
している場合、お子様や保護者
同士の交流にもなっています。

9:00	朝の会	
9:50	リハビリ	
10:40	グループ保育	
11:30	自主トレーニング	遊歩道お散歩
12:00	昼食	
13:00	お昼寝	
13:30	親教室	
14:00	自主トレーニング	(リハ室・保育室開放)
15:00	装具診察など	
16:00	入浴	
18:00	夕食	
20:00	お子さん就寝	



入院オリエンテーション



- 親子入院生活を共にする全ご家族が集まり自己紹介をします。
- 入院スケジュールなど、入院生活全般について、オリエンテーションをします。

朝の会



- 定時にみんなで集まります。
- 元気に「朝のごあいさつ」をします。
- 1日の予定の案内や確認事項を連絡します。



- 1回40分
- 小集団での保育
(4組前後)

<活動内容>

- 絵本読み
- からだ遊び・手歌遊び
- 感触遊び
(新聞、豆、小麦粉等)



グループリハビリテーション



- 1回 40分
- 4～5組で実施

<活動内容>

乳・幼児(前期)グループ

- からだ遊び、風遊び
- ゆれ遊び、ひかり遊び、
- 絵本読み

幼児(後期)グループ

- リズム遊び、風遊び、乗り物
- サーキットなどの集団での活動



お名前呼び



親子体操

グループリハビリテーションの様子



のりもの

リハの様子から運動、動く感覚の発達段階に応じて乗り物、乗り方を選びます。



絵本読み

最近の流行りはみんなが大好きだるまさん絵本ですが、リアルだるまさんの登場に喜んだり、泣いてしまったり、お子さんの反応は様々です。

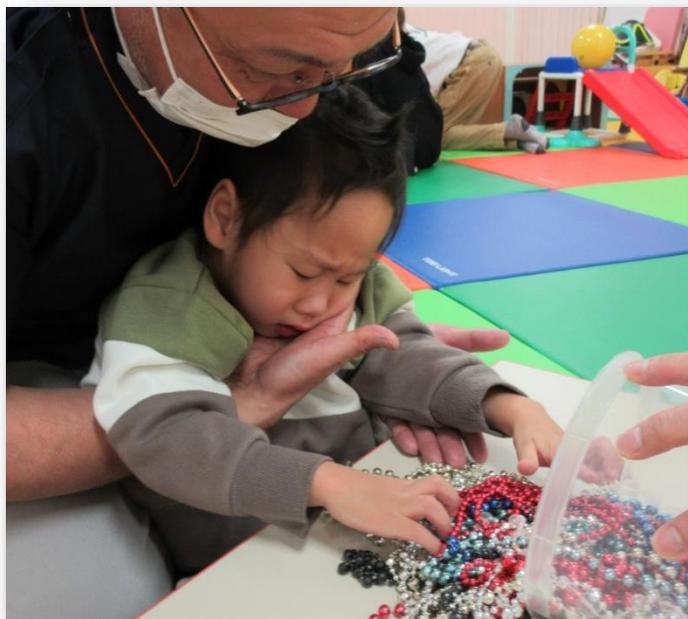


理学療法(PT)





作業療法(OT)





言語聴覚療法(ST)





OT・ST・椅子類の調整





ご家族同士の情報交換や日頃の悩みなどを話し合える時間を設定しています。



<こんな話題があります>

- 幼稚園・保育園の受け入れ
- 就学先について
- 日常生活での悩み
- 地域事情
- デイサービス利用について
- 出生から抱えてきた思い

など



- 入院中に行ったりハビリテーションの内容をリハ計画書をお渡ししながらお伝えし、疑問や不安がないか確認します。
- 保育場面の写真や保育学習での作品などをお渡しします。

親子入院を利用されたご家族の声



少人数なのでスタッフとの関わりが多く専門的アドバイスをもらえてよかった。

子どもが生まれてから初めての、他の家族との交流でした。

今まで育児書やSNSに頼ることが多く子育てや病気のことを具体的に相談ができる仲間に出会えてよかった。

2週間の入院なので仕事や家族のサポートの調整がしやすかった。

付き添いを交代することができるようになり、1週間単位のお休みで利用ができるので、1年に何回か参加できると思いました。

親子でじっくり向き合える貴重な時間でした。

親子入院のご利用にあたって



付き添いの保護者さまについて



- ご両親、または同居している等、普段から養育に関わられている大人の方。
 - ・診察やリハビリなどの活動も一緒に参加していただきます。
 - ・普段のお子様の様子を把握されている方をお願いします。
- 持病がある方、またはご高齢の方はお断りさせていただく場合があります。
 - ・原則、緊急時を除き保護者様の医療行為は行っていません。
- 妊娠中の方は、妊娠5ヶ月～7ヶ月(16週0日～27週6日)で、諸条件を満たした場合のみ付き添い可能としております。
 - ・妊娠初期や後期は体調不良を起こしやすく、緊急時の対応は困難です。



きょうだい(同伴児)を連れて参加する場合



面倒を見てくれる方がいないため、やむを得ず一緒に参加する兄弟姉妹の方を同伴児として参加可能な場合があります。



- 生後1ヶ月～小学校入学前のお子様を対象。
- 同伴のお子様は1名まで参加できます。(1クール1組の参加とします。)
- 同伴のお子様障がい等をお持ちの場合、同伴はできませんが、別途参加の対象となるかどうかの相談が可能です。
- 同伴のお子様のお世話はもちろん、リハビリや保育の活動の際には一緒にお連れいただきます。スタッフがお預かりすることは出来ません。



① 外出ができます

近隣公園で遊ぶ、お買い物など。プログラムの欠席や欠食は出来ません。
長時間の外出や外泊時等に調整をお願いします。



② 外泊ができます

リハビリが終了し、その後の活動や診療は無ければ、週末・祝日前日は自宅への外泊可能です。

③ 面会ができます

ご両親、祖父母の方のみ面会が可能です。(お子様のごきょうだいは不可)
面会可能時間は11時～20時までです。

※養育されている方のリハビリ見学での面会は、11時前から可能です。事前にスタッフへお申し出ください。





- 全員対象

 - 小児科

 - 小児精神科

 - 整形外科（必要に応じて）

- 希望された方

 - 耳鼻咽喉科

 - 眼科

 - 歯科

- 装具を検討している方

 - 装具診察



ご持参いただくもの(入院のしおりをご覧ください)



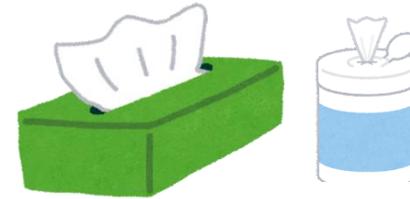
着替え、おむつ類



洗面道具、入浴用具、
バスタオル、タオル類



ティッシュペーパー、
ウエットティッシュ、
ペーパータオルなど



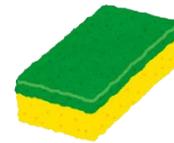
ゴミ袋(指定なし、10~20L程
度の大きさ)



スプーン、フォーク、ストローマグ、哺乳
瓶(消毒に必要なものも持参ください)



食器洗い用
スポンジ



洗濯用洗剤



お薬手帳、クスリ



ドライヤー



ベビーカー、お子様用の椅子、お昼寝用布団、
マットレスなど状況に合わせてご準備ください。





親子入院への参加日が正式に決定したら①

「入所受給者証」が必要です。

- 居住地管轄の児童相談所へ発行手続きをお願いします。
- 課税状況や世帯の状況により、1ヶ月の利用料金上限額が設定されるため、上限額以上の支払いは発生しません。

※入所受給者証の例

・札幌市の場合

(一) 障害児入所受給者証		(二) 入所給付決定の内容		(三) 指定障害児入所施設等の記入欄			
受給者証番号		入所支援の種類及び内容	障害児入所支援（身体不自由）～60日	指定障害児入所施設等の名称	入所日・退所日	施設確認印	
入所給付決定保護者	居住地	給付決定期間	令和 年 月 日から令和 年 月 日まで	入所日	年 月 日	施設確認印	
	フリガナ	特定入所障害児食費等給付費の支給内容	退所日				年 月 日
	氏名	支給額	利用者負担に関する事項	入所日	年 月 日	退所日	年 月 日
生年月日	昭和 年 月 日	適用期間		入所日	年 月 日	退所日	年 月 日
フリガナ		利用者負担割合(原則)	1割	利用者負担上限月額	円		
氏名		適用期間	令和 年 月 日から令和 年 月 日まで	退所日	年 月 日		
生年月日	平成 年 月 日	特記事項					
交付年月日	令和 年 月 日						
支給都道府県又は市の名称及び印	札幌市						

496845861386511714517380002564

・札幌市以外の場合(北海道)

入所受給者証		入所給付決定の内容		指定障害児入所施設等の記入欄		
受給者証番号		入所支援の種類及び内容		指定障害児入所施設等の名称	入所・退所日	施設確認印
給付決定保護者	居住地	給付決定期間		入所日	令和 年 月 日	施設確認印
	フリガナ	特定入所障害児食費等給付費の内容	退所日			
	氏名	支給額	利用者負担に関する事項	入所日	令和 年 月 日	
生年月日	適用期間	負担上限月額		退所日	令和 年 月 日	
フリガナ		適用期間		入所日	令和 年 月 日	
氏名	特記事項			退所日	令和 年 月 日	
生年月日						
交付年月日						
発行者						



親子入院への参加日が正式に決定したら②

「自己紹介用紙」の返送をお願いします。

- 参加日1週間前必着です。(早めの返送をお願いします。)

親子入院自己紹介用紙

令和 年 月入院 (回目)

ふりがな _____
 名前 _____ 愛称 _____ (男・女) H・R 年 月 日生 歳 ヶ月
 入院時の対応をスムーズにするため、事前以下内容についてお知らせ下さい。全部で4ページです。
 家族構成

名前・ふりがな	年齢	続柄	職業

緊急時の連絡先を教えてください 必ず連絡のとれるところをお願いします

緊急連絡先 氏名	続柄	連絡先(電話番号)
①		
②		

いっしょに入院するご家族の体調について (母 ・ 父 ・)

治療中の病気はありますか？	なし・あり	病名:
薬を使用していますか？	なし・あり	薬品名:
気持ちは安定していますか？	安定している・どちらかというと不安定・不安定	
疲労の程度は？	ない・ふつう・どちらかといえば疲れている・疲れている	

日常的に育児・家事を手助けしてくれる方はいらっしゃいますか？
 ① いない ② いる(支援者:)
 経済状態: 安定している ・ 不安定 ・ 生活保護 ・ ひとり親家庭

面会・外泊予定: _____

現在利用している病院・通園施設・保育所・児童デイ・短期入所・その他の医療福祉サービス

病院・施設・サービス名	内容	頻度・回数	担当者(保育士や療法士など)

障害者手帳・手当の状況

障害者手帳	種 級 (障害名)
身体障害者手帳	なし・申請中・あり
療育手帳	なし・申請中・あり
特別児童扶養手当	なし・申請中・あり
障害児福祉手当	なし・申請中・あり
産科医療保証制度	なし・申請中・あり
小児慢性特定疾患	なし・申請中・あり

お子様の発達の様子や病気について、どのように説明を受けていますか？

診断名	説明内容	いつ・誰からの説明か

痙攣・てんかん発作: なし・あり <ある場合は、発作のタイプや頻度、最終発作についてご記入下さい>

お子様の飲んでいる薬についてご記入下さい。 ※お薬手帳を必ずご持参下さい

薬のなまえ	内服(使用)時間	薬をもらっている病院

経鼻チューブ・胃瘻・気管カニューレの方は、下記の項目をご記入下さい。

種 類	サイズ・固定の長さ	交換頻度	次回交換予定日
経鼻チューブ			
胃瘻			
気管カニューレ			

*入院中に必要な物品をご持参ください。

経管栄養(経鼻チューブ、胃瘻)を使用している方は、注入メニューを記載して下さい。

時間	メニュー(何を何mlか)	注入にかかる時間

酸素を使用している場合は、流量と時間、モニターの有無をご記入下さい。

流量: _____ L	時間: _____	モニター: 有 ・ 無
-------------	-----------	-------------

その他にご家庭で使用している医療材料・医療器具がありましたらご記入下さい。

製 品	規格・サイズ	メーカー

※自己紹介用紙は親子入院お申し込みの際にお渡しします。

全部で6ページあります。

入院生活における、リハビリやケアの大事な情報となりますので、正確にご記入をお願いいたします。



- 食事はお子様と保護者と一緒に食べます。
- 参加のお子様が、粉ミルク使用の場合、病棟ですぐの準備が出来ない場合があるため、1～2回分は念のためご準備ください。
- とろみ剤使用の方はご持参ください。
- 保護者の他、同伴児の食事提供ができます。
- 食育の観点から欠食は出来ません。
- 同伴児のお食事提供はありますが、粉ミルクは提供がありません。各自でご準備をお願いします。(哺乳瓶、消毒、洗剤など一式ご準備ください。)





- 親子入院中は、お子様から目を離さず一緒に過ごしてください。スタッフがお子様、同伴児をお預かりすることはできません。
- 入院前にお子様もしくはご家族が発熱等、普段と違う症状があった場合は、すぐにご連絡ください。(入院ができない場合があります。)
- 入院中は、長期間に及ぶ共同生活の場面が多くあります。仲良く助け合っ
て入院生活を過ごされますようお願いいたします。
- 小さなお子様が参加するプログラムのため、施設詳細情報は「親子入院のし
おり」を一読いただきますようよろしくお願いいたします。



「親子入院のしおり」は
必ずご一読ください。

ホームページでも親子入院の情報を掲載しております。
お部屋の写真等もありますのでご覧ください。



こちらのQRコードから
ご確認いただけます。

病棟のご案内



病棟入口



各部屋の入口には、消毒薬が設置されています。



病棟の中は土足厳禁です。
病棟入口で履物を脱いでお入りください。
バギー、ベビーカーなどは、そのつど病棟入口にある
消毒液を布に吹き付けて車輪を拭いてください。
履き物は、病棟内にある下駄箱をご利用ください。

居室(病室)



お部屋によって異なりますが、広さはおよそ4.5帖です。
備品は同じです。

テレビ、冷蔵庫、床頭台、物干し竿座布団、寝具、テーブル

室内設備(TV・冷蔵庫・寝具等)



専用力セットに入金してご使用いただきます。
TV、DVDは1,000円で20時間、冷蔵庫は1日100円です。



布団はお子様と一緒に寝ていただけるようにダブルサイズとなっています。

<数量>

敷布団……1枚	パッド……1枚
シーツ……1枚	枕……2個
枕カバー……2枚	掛け布団……1枚
掛け布団カバー・1枚	タオルケット…2枚

お昼寝用布団、おねしょシーツはご持参ください。
座布団は食堂などでお使いください。



食堂には電子レンジ、トースター、給茶器があります。
食器洗い洗剤、スポンジ、テーブル拭きは備え付けのものを
ご利用ください。
調味料は、醤油、ソースは常備してあります。
普段、利用している椅子があればお持ちください。



洗濯・掃除機



洗濯機は全自動タイプが4台あります。利用は無料です。
洗剤、柔軟剤はご用意ください。

乾燥はお部屋の物干しをご利用ください。

掃除機は2台あります。
居室内の清掃は各自でお願いします。

浴室・トイレ(共用)



お風呂は共用で、2室あります。



お子様の入浴用椅子があります。



トイレは共用で、5室あります。
お子様用には、幼児用便座、二重便座トイレ、オマルのほか、
幼児専用が1室あります。

保育室、母子リハ室、診察室、スタッフステーション



保育室



母子リハ室



診察室



スタッフステーション